

Information【三重県のホームページから、各種防災関連情報が得られます】

- ①三重県のトップページ(※1)(<http://www.pref.mie.lg.jp/>)で、防災みえ.JP をクリック (図1参照)
- 【亀山市の活断層図を見たい場合】
- ②防災みえ.JPのトップページ(※2)(<http://www.bosaimie.jp/index.action>)で、みえの防災をクリック
- ③みえの防災のトップページ(※3)(<http://www.bosaimie.jp/mh000.html>)で、各種防災関係報告書の地震対策室欄にある三重県内活断層図(北勢地域)をクリック
- ④三重県内活断層図(北勢地域)(<http://www.bosaimie.jp/mhc00.html>)で、次の図をクリックすると各々の地域の亀山市内の活断層がわかります。
図34(仙ヶ岳),図42(鈴鹿峠),図43(白木町),図44(辺法寺町),図49(一ツ家),図50(加太),図51(関),図52(亀山),図53(井田川)

【地震に関する被害想定を見たい場合】

- ②防災みえ.JPのトップページ(※2)で、みえの防災をクリック (図2参照)
- ③みえの防災のトップページ(※3)で、各種防災関係報告書の地震対策室欄にある三重県地域防災計画被害想定調査結果をクリック
- ④三重県地域防災計画被害想定調査結果(<http://www.bosaimie.jp/pdf/MH800/soutei4.1.pdf>)で、3.強振動予測結果をクリックするとわかります。

【亀山市の土砂災害危険箇所を見たい場合】

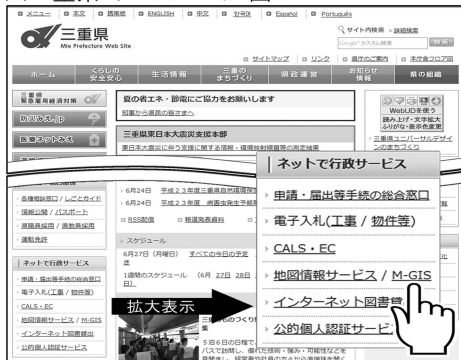
- ②防災みえ.JPのトップページ(※2)で、くらしの防災をクリック (図2参照)
- ③くらしの防災のトップページ(<http://www.bosaimie.jp/nc000.html>)で、避難所・防災マップをクリック
- ④避難所・防災マップのトップページ(<http://www.bosaimie.jp/ne000.html>)で、三重県土砂災害情報提供システムをクリックし、Yes同意するをクリック
- ⑤三重県土砂災害情報提供システム(http://www1.sabo.pref.mie.jp/mie_gis/G_genkyozu.html)で、地図表示範囲を鈴鹿にし、地域を絞り込むとわかります。
尚、このシステムでは、各地の標高も表示されています。亀山市で標高の低いのは、中ノ川下流の下庄地域です。

【東海・東南海・南海地震が同時発生した場合の震度予測結果・液状化の危険度等を見たい場合】

メールアドレスをお持ちの方は、簡単なユーザ登録を行い、M-GISツールをダウンロードすることで、「東海・東南海・南海地震が同時発生した場合の震度予測結果」のデータ、震度、最大加速度、最大速度、SI値(地震動が構造物に与える影響を数値化した指標)、PL値(液状化の危険度を表す指標)をみることができます。

- (1)三重県のトップページ(※1)で、「M-GIS」をクリック (図3参照)
- (2)M-GISのトップページ(<http://www.m-gis.pref.mie.lg.jp/>)で、「※ユーザ情報の登録・変更・削除はこちらから」をクリックし、登録ページ(https://www1.pref.mie.lg.jp/s_form/m-gis/usermenu.htm)から、ユーザ登録を行う。(図4参照)
- (3)ユーザ登録のページ(https://www1.pref.mie.lg.jp/s_form/m-gis/usermenu.htm)で、メールアドレスなどを入れ、「登録する」をクリックし、登録が完了する。(図5参照)
- (4)M-GISのトップページで、メールアドレスを入れ、確認をクリックすると、M-GISダウンロードのページの利用規約のページ(http://www.m-gis.pref.mie.lg.jp/m-gis_dl01.htm)に切り替わるので、そこで、「同意する」をクリックし、「M-GISのダウンロード」をクリックし、M-GISをセットアップすると、デスクトップにM-GISのショートカットが作成される。「続いて背景地図をダウンロードする」をクリックし、カラー図の北勢・伊賀版の広域(239MB)の「ダウンロード」をクリックし、続けて詳細(517MB)の「ダウンロード」をクリックし、地図をダウンロードする。(図6参照)
- (5)デスクトップのM-GISのショートカットをクリックし、ファイルの中の「データの追加」→「地図」をクリックし、地図ファイル(200903_C1.gom)を開き、地図をインポートする。
- (6)M-GISダウンロードのサンプル＆ツールのページ(http://www.m-gis.pref.mie.lg.jp/sample_contents.htm)で、地震動メッシュの詳細をクリックし、全県地震動メッシュ(mie.mgc)又は亀山市地震動メッシュ(kameyamashi.mgc)をダウンロードする。(図7参照)
- (7)M-GISの「ファイル」の中の「空間コンテンツインポート」をクリックし、(6)でダウンロードしたファイル(全県地震動メッシュ(mie.mgc)又は亀山市地震動メッシュ(kameyamashi.mgc)を開き、インポートする。
- (8)デスクトップのM-GISのショートカットをクリックし、住所一覧検索から、調べたい地域を選ぶ。緑色が震度4.5～4.9、青色が震度5～5.4、黄色が震度5.5～5.9、オレンジ色が震度6～6.4、赤色が震度6.5以上のエリアを表しています。尚、そのエリアをクリックすると、PL値(PL=0が液状化の危険度はかなり低い、0<PL≤5が液状化の危険度は低い、5<PL≤15が液状化の危険度が高い、15<PLが液状化の危険性が極めて高い)等を見ることができます。
(詳しくは、M-GISについては、三重県政策部電子業務推進室059-224-2623へ、震度予測結果については、三重県防災危機管理部地震対策室059-224-2184へ お問い合わせください。)

※三重県 ホームページ 図3



※M-GIS ホームページ 図4



※M-GIS ユーザー登録ページ 図5



※M-GIS ホームページ 図6



※M-GIS サンプル＆ツールページ 図7



◇県政報告会を行っています！

第106回	3月20日	久我集会所
第107回	5月29日	白木一色公民館
第108回	6月 5日	関町北部ふれあい交流センター
第109回	6月11日	沓掛公民館

第110回	6月12日	富士ハイツ集会所
第111回	6月18日	小野地区集落センター
第112回	6月25日	亀山市関文化交流センター
第113回	6月26日	坂下公民館

第114回	7月 2日	市瀬公民館
第115回	7月 3日	明神公民館
第116回	7月 9日	いっぷく亭木崎



※三重県 ホームページ 図1



※防災みえ.jp ホームページ 図2

